

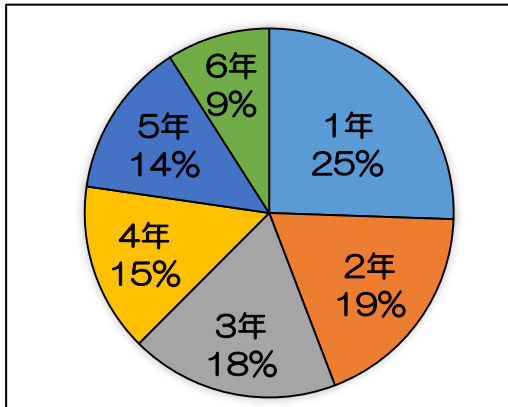
平成30年度 「あだち放課後子ども教室」 参加児童アンケート調査結果

【概要】

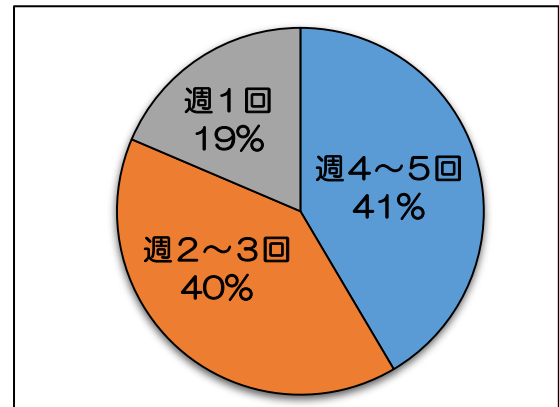
- (1) 目的：参加児童の活動状況や満足度の把握
※満足度は「重点プロジェクト事業評価調書」の成果指標に活用
- (2) 対象：区内13ブロック各2校 計26校の調査日に、放課後子ども教室に参加した児童
- (3) 調査日：10月2日(火)～31日(水)のうち一日
- (4) 方法：無記名式 参加受付時にアンケート用紙を配付（その場で記入、回収）
- (5) 回収枚数：1903枚

【集計結果】

【学年内訳】



Q1 「あだち放課後子ども教室」に一週間のうち何回通っていますか【全学年】



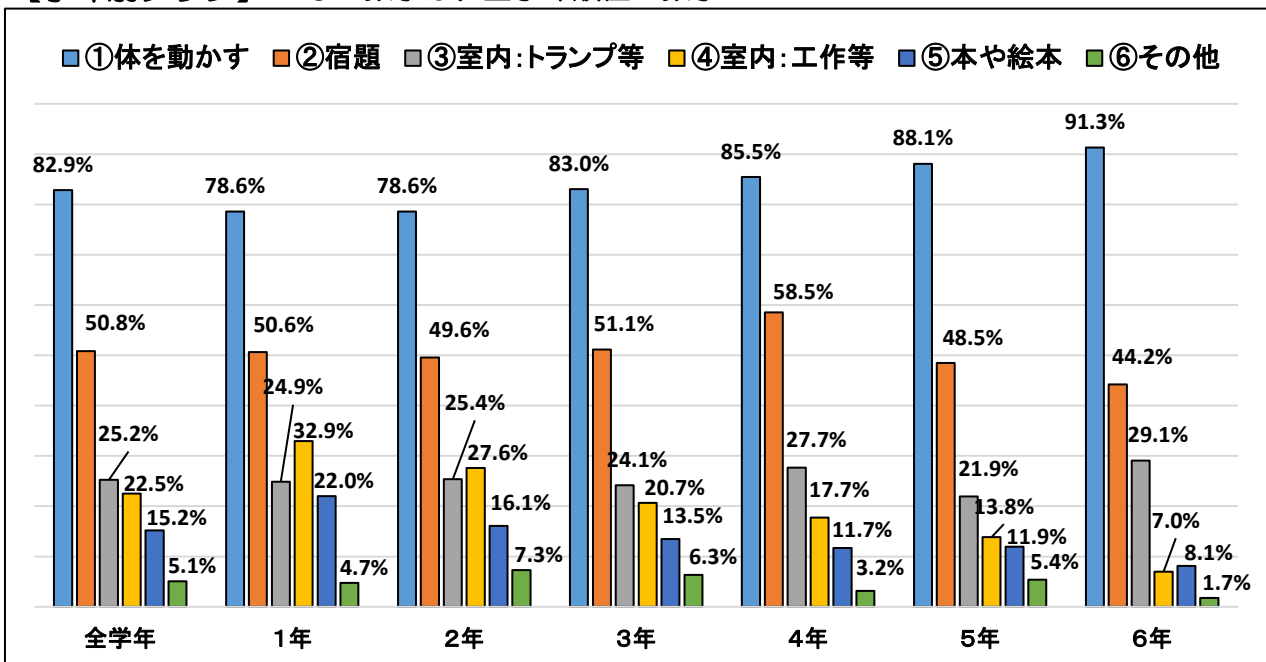
※Q1 無回答9名

Q2 「あだち放課後子ども教室」で何をすることが多いですか(複数回答)

【全学年順位データ】

順位	項目	割合
1	校庭や体育館で体を動かして遊ぶ	82.9%
2	宿題など勉強をする	50.8%
3	室内でトランプやドミノ倒しなど遊具で遊ぶ	25.2%
4	工作、折り紙、絵を描くなどして遊ぶ	22.5%
5	本や絵本を読む	15.2%
6	その他	5.1%

【学年別グラフ】 ※○の数字は、全学年順位の数字



- ・調査を開始した27年度から、「放課後子ども教室ですること」の全学年の順位は変動はない。
- ・「校庭や体育館で体を動かして遊ぶ」は、全ての学年で1位であり、学年が上がるにつれて回答割合が高いという点も毎年同じ傾向である。放課後子ども教室は、子どもたちの運動遊びの場としての役割が大きい。
- ・2位の「宿題など勉強をする」は昨年度調査の59.8%より9.0%減少しているが、半数以上が選択しており、学習の場としても活用されている。
- ・「その他」の自由記載(85件)で多かったのは、「一輪車」(9件)や、「サッカー」「卓球」「お話をする」(各7件)であった。

Q3 「あだち放課後子ども教室」に参加することは楽しいですか【全学年】

項目	割合
楽しい	89.9%
少し楽しい	8.6%
あまり楽しくない	0.9%
楽しくない	0.6%

- ・「楽しい」と「少し楽しい」の合計は98.5%で、これまでと同様に、高い満足度を継続している。
- ・「楽しい」と「少し楽しい」理由は多い順に、「外で遊べる」(1434件)、「宿題ができる」(709件)、「友だちが増えた」(527件)、「スタッフさん(大人)と話ができる」(317件)で、昨年と同じ傾向であった。
- ・「あまり楽しくない」「楽しくない」理由は多い順に、「人が多くて遊ぶ場所が少ないから」(10件)、「テレビやゲームの時間が減るから」(8件)であった。

Q4 「放課後子ども教室」で「こういうことしたいな」「こうなったらいいな」ということはありますか【全学年、自由記載】 回答数 635件

[多かった記載内容] ※各回答のキーワードが、30件以上あるもの

- ・遊具(115件)
「遊具を増やしてほしい」「バドミントンが欲しい」など。
※遊具の中でも、特にボールに対する希望が多かった(「ボールを増やしてほしい」「硬い(本格的な)ボールを使いたい」など36件)。
 - ・遊び(57件)
「楽しく遊びたい」「友だちと遊びたい」など。
 - ・ゲーム(55件)
「ゲーム機があるといい」「カードゲームをしたい」など。
 - ・施設等(37件)
「遊ぶ場所を増やしてほしい」「勉強できるスペースを増やしてほしい」など。
 - ・サッカー(35件)
「サッカーをしたい」「サッカー大会をやりたい」など。
 - ・体育館(34件)
「晴れの日も体育館を使いたい」「体育館でサッカーがしたい」など。
- 「みんなで遊びたい」「〇〇大会をしたい」など、「皆」や「全員」、「友だち」「大会」「イベント」など仲間や集団での活動を希望する回答が多かった(合計68件)。